

【令和8年3月15日

第76期一般幹部候補生課程・第78期飛行幹部候補生課程卒業式 祝辞】

祝 辞

本日、ここ海上自衛隊 第1術科学校 大講堂において、第七十六期一般幹部候補生課程及び第七十八期飛行幹部候補生課程の卒業式が、厳粛に挙行されるに当たり、地元、江田島市民を代表して、お祝いの御挨拶を申し上げます。

この輝かしい歴史と伝統を誇る「海上自衛隊幹部候補生学校」を卒業される皆様、並びに御家族の皆様、本日は、誠におめでとうございます。

また、西山学校長を始めとする、学校関係者の皆様におかれましては、成長された自衛官が立派に巣立つ姿に、感慨もひとしおのことと、思います。

今、こうして皆様の、規律正しく、凛とした姿を拝見いたしますと、ここ江田島で過ごされた日々が、厳しさの中にも達成感と充実感に満ちたものであったことと拝察いたします。

海上自衛隊の皆様は、警戒監視や共同訓練、国際協力を通じて安全保障環境を整備し、いかなる脅威にも迅速かつ的確に対応し、我が国の国防を担うという崇高な使命を担っています。

本日、卒業される皆様におかれましては、旧海軍兵学校の伝統を受け継ぐ、幹部候補生学校で学ばれたことを糧とし、強固な使命感を持った立派な指揮官として、国民からの期待や負託にしっかりと応えていただきたいと、心から願っております。

さて、皆様、御存知のとおり、ここ江田島市は、今から百三十八年前、明治二十一年、海軍兵学校が東京築地から移転し、その後、昭和三十一年に海上自衛隊をお迎えし、これまで七十年間にわたり、共存共栄の関係を築き、皆様との縁や絆を大切に育んできた地でございます。仲間と過ごしたこの江田島の地を、これからも見守っていただけますと大変嬉しく思います。

また、「心のふるさと」として、折にふれ、御家族や同期の仲間と訪れていただければ、市民一同、心から歓迎いたします。

いつの日か再び皆様とお会いできる日を、楽しみにしております。

結びに、日本国の繁栄、海上自衛隊の益々の御隆盛、御発展、そして本日御参会の全ての皆様の御健勝と更なる御活躍を、心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

令和八年三月十五日

江田島市長 土 手 三 生